

浦安市避難所開設・運営マニュアル修正概要

本市では、平成19年3月に避難所運営マニュアルを策定。各指定避難所ごとに避難所運営委員会を組織し、避難所運営マニュアルが策定された。マニュアル策定後も、定期的に避難所運営委員会で修正が行われているが、新型コロナウイルス感染症への対応の明確にすることや地域防災計画との内容の整合性が取れていない場合もあることなどから、全避難所運営マニュアルのひな形となる避難所開設・運営マニュアルを修正する。

主な修正内容

1 新型コロナウイルス感染症など感染症対策を踏まえた修正

- ✓ 感染症流行期などに必要な対応を追記し、災害時の状況に応じ対応を選択
 - 健康な人、発熱等症状がある人の滞在スペースのレイアウトをそれぞれ例示
 - 発熱等症状がある人の動線を早期に分けるため、事前受付・総合受付を設置
 - 様式（健康状態チェックシートなど）の策定
 - 市備蓄用品（パーテーション・体温計・マスク・消毒液等）の活用
- ✓ 校庭等でのテント泊について検討を行う

2 浦安市地域防災計画との整合性の確保

主に以下の点について、浦安市地域防災計画（令和2年度修正）の内容との整合性を確保した

- ✓ 指定避難所の施設点検について
 - ◎地域防災計画：原則として、施設管理者又は直行職員が安全点検を実施する。
 - ◎本マニュアル：安全確認は、市職員または施設管理者が行うこととし、安全確認の流れを明確化するとともに、安全確認に使用するチェックシートを策定
- ✓ ペットの同行避難について
 - ◎地域防災計画：避難所運営委員会等は、ペットの飼育所として生活場所とは異なる場所（校庭の一角等）にペット専用スペースを指定し、ルールを定めて自己責任での飼育を促す。
 - ◎本マニュアル：ペット同行避難者を受け入れるため、受付時の様式やペット同行避難者への留意事項をまとめた様式を策定

3 避難所開設・運営体制の強化

- ✓ 様式の統一化

現在、避難所によって運営に使用する様式が異なるため、混乱が生じる可能性があることから、共通の様式集を策定
- ✓ 業務内容の具体化

避難者で様々な運営班を編成し各業務にあたるため、各運営班ごとに業務内容をまとめた